



おかむら通信第91号

平成24年11月

みなさま、やっと涼しい季節になりました。そろそろ精神的・肉体的な疲れも和らぐ中、急に気温が下がる日もあります。油断せずに身体を大事にしてください。体が弱った後に力の弱い病原体の感も目立ちます。たとえば弱毒菌、ヘルペス、マイコプラスマ、RSウイルス、そして結核なども油断禁物の病気です。

緊急話題

① 千葉県ITネット（千葉県医療機関医療情報ネットワーク）の公示

千葉県健康福祉部から公示があり次第、ITネットに参加した機関にて始まります。松戸市のEMIネットはこれに吸収される形で、松戸市の医療機関で登録された患者さんは、ほぼ同様なこのシステムに引き継がれます。市の行政・医師会・参加機関での移行業務が暫くかかりますが、宜しくお願ひ致します。

② 再びPACS（デジタル画像診断システム）について

当院では心電図、超音波装置、エラストグラフィー、骨粗鬆症検査、マルチスライスCT、食道胃内視鏡、胸部腹部単純XP、胃透視、注腸検査、DIPなどの造影検査などすべて診察室で一括して読影、診断をしています。緊急性があるときはすぐに画像をお見せすることができます。PACSを有する病院へは、条件さえ整えば画像の転送可能です。海外の病院へも送ることができます。よりやすい、確実な診断、治療をめざし、実行してゆきます。

院長より

③ 今年の夏の暑さおよび地域の災害、諸事情により皆様の体力が低下している事実があります。全国で、諸種のウィルス、マイコプラスマ、溶連菌感染症、結核などの疾病が徐々に勢いを増して来ているようです。特に後者2者とRSウイルスの感染が急速に増加しつつあります。これから12月から1月かけてインフルエンザの流行としかも重症化するケースも考えられます。みなさまぜひ無理をしないで、体力を温存ください。インフルエンザワクチンも早めに打たれるとよいでしょう。肺炎球菌ワクチンも接種されるとより安心ですね。

④ 乳がんの発見に、マンモグラフィー、エコーが一般的ですが、当院のエストグラフィーがさらに診断威力を發揮します。悪性を疑う場合は施行しています。

皆様の質問コーナー

⑤ 「タバコをやめると、太るのは困ってしまう。どうしたらよいのか？また喫煙をはじめるか、、」という質問が最近多く見られます。

タバコの中に含まれる有害物質やニコチン・CO（一酸化炭素）などにより人間の体（心臓・血管・肺・脳・そして胃腸管など）が徐々に蝕まれていきます。





毎日ほんの僅かづつですから、あまり自覚がありません。胃の粘膜への直接の影響・粘膜最小血管の収縮や血行不良・胃腸への運動障害・COによる細胞毒性などを考えれば、食べたものが十分吸収できなくなったり、十二指腸や回腸・しいては大腸の不具合が生じる可能性は少なくないでしょう。したがって太らないのは自明の理でしょう。逆にタバコをやめれば、これらのデメリットが減り、胃腸機能が正常化し体重が増えてくる、ということでしょうか？

⑥ 血圧の高い方に 夏の時のように、多すぎる塩分・水分を取り続けるのやめましょう。秋、冬の季節に普段はお薬で安定している血圧が、環境の変化などで急激に上昇し脳溢血、急性心不全などに陥る危険性が高くなります。

10月の活動紹介

10/06 (土) 夜間小児救病センター 市立病院にて

/15 (月) 予防接種担当医師・従事者研修会 保健福祉センターにて

/16 (火) 松戸市医師会定例理事会 衛生会館にて

/17 (水) 海外の政治、経済、医療について懇談 Mr. Sanjay (香港在住) と

/18 (木) 児童養護施設晴香園支援 申し入れ 松戸中央RCとして

21/ (日) 國際RC 2790 地区 地区大会 奉仕と参加 八柱駅北口及び
森のホール21にて

25/ (木) 千葉県保険医講習会 松戸市民劇場にて

追記：

現在、院長の海外ドクターツアーや待合室に掲示されていますが、たくさんの情報があり、現在ABB'CDのうちB'まで進んでいます。どうぞご覧下さい。Cになりますとお待ちかねシェナの医療団ミセリコルディアの素晴らしい人たちを紹介します。



朝夕は暖を取りたい季節になりました。紅葉も段々南下し、
そろそろ松戸辺りでも楽しめるのではないかでしょうか。

7月から金曜日の午前中の診療担当が岡村廣志から岡村庸介
に変更になりました。ご存じの方も多いとは思いますが、び
っくりされる方もいらっしゃいます。当分はこの体制で診療
させて頂きますので宜しくお願い致します。
冬に向かい、暖かくしてお過ごし下さい。

通信担当 岡村（恵）でした。

